

恐竜が絶滅した時に生きのびた二枚貝がいた！ (2017年の新発見)

この研究成果は、上越教育大学学校教育研究科の天野和孝教授あまのかずたか（古生物学）と金沢大学理工研究域自然システム学系のロバート・ジェンキンス助教（古生物学）が共同研究で明らかにしたものです。

この研究成果は、イギリスの雑誌 Journal of Conchology（2017年1月出版、42巻5号）に掲載されました。



天野和孝教授
(上越教育大学学校教育研究科)



ロバート・ジェンキンス助教
(金沢大学理工研究域自然システム学系)

【発見の舞台】北海道浦幌町



北海道浦幌町は、恐竜絶滅前の白亜紀（約1億4500万年前～6600万年前）と絶滅後の新生代暁新世ぎょうしんせい（約6600万年前～5600万年前）の境界を含む両方の地層が日本で唯一存在することで知られています。